

ご提言箱等にいただきましたご提言について、次のとおり回答いたします。

ご提言箱

FAX

メール

TEL

手渡し

No. R6-19

ご提言要旨 接遇	回答 看護部
<p>男性、看護師の〇〇〇〇〇さんが、一番素晴らしい看護師さんだと思います。ありがとう。</p>	<p>過分なお言葉をいただき、ありがとうございます。私としては、いつも通り仕事をしているつもりで、自分の行動に対してこのような評価をいただけたとは思っていませんでした。</p> <p>今回いただいた、お言葉を胸に今後も精進して参ります。ありがとうございました。</p>

ご提言箱等にいただきましたご提言について、次のとおり回答いたします。

ご提言箱

FAX

メール

TEL

手渡し

No. R6-20①

ご提言要旨 接遇	回答 総務企画課
<p>貼り出しの提言を読んでいて、涙が出そうになりました。年令とか、病気の症状とか本人の体調によるけれど、ほんと酷い目に遭ってる人は、いっぱいいるんだなぁと思いました。</p> <p>さぬき市民のためにも、もっと向上心を持って、優秀な人材を育てていって欲しいです。そうでないのなら、「さぬき市民」と名乗る価値はありません！！</p> <p>↓ 次項へ続く</p>	<p>大変失礼とは存じますが、ご提言の内容から事情が特定できず、的外れな回答になることをまずもってご容赦いただきつつ、当院で直近に掲載した</p> <p>① 診療中に生じた医師の行動、患者さんへの一言に対する怒りと悔しさ ② 腰痛で診察待ちの患者さんに対する伝言</p> <p>のいずれか、または双方に対するご提言と推察しお返事をさせていただきます。</p> <p>まず、診察中に生じた医師の行動や一言についてお答えします。</p> <p>患者さんやそのご家族に対する医療とは、医学の進歩に応じて得た知識や技術を提供することはもちろんのことですが、それ以前に「医療人」として、自分以外の人々に気遣いを欠かさない「深い思いやり」を持った医療を提供させていただくことが極めて重要であると考えています。</p> <p>↓ 次項へ続く</p>

ご提言箱等にいただきましたご提言について、次のとおり回答いたします。

ご提言箱

FAX

メール

TEL

手渡し

No. R6-20②

ご提言要旨 接遇	回答 総務企画課
	<p>しかしながら、今回、当院職員がとったと思われる対応は、最も大切な「思いやり」が欠けており、このことが、患者さんやご家族が抱えるつらい体験につながっていることが容易に想像できます。</p> <p>今後は、このようなことが二度と起こらないように、これまで以上に患者さんやご家族に対してより丁寧で誠意の対応となるよう、技術を習得すること以前に「思いやりを持つ」人間教育に注力したいと考えています。</p> <p>現状では、職員に対する接遇研修を重ねること以外に具体的な対策をご紹介する段階にありませんが、今回ご提言をいただいた貴重なご意見を重く受け止め、医療の質とサービスをさらに向上させるよう改善策を講じてまいりますので、ご理解ご協力をお願いします。</p> <p style="text-align: center;">↓ 次項へ続く</p>

ご提言箱等にいただきましたご提言について、次のとおり回答いたします。

ご提言箱

FAX

メール

TEL

手渡し

No. R6-20③

ご提言要旨	接遇	回答	総務企画課
		<p>次に、腰痛の患者さんの待ち時間に関する件です。</p> <p>ご指摘のとおり、整形外科に来られる患者さんは、体のどこかに痛みを抱えて受診されており、待ち時間の長さを苦痛に感じることは当然です。</p> <p>こうした状況の中で、今回のご提言に対する当院の考え方はお答えさせていただいたとおりですが、この件に関しましても、「思いやりを持った声掛け」を「いつでも、どこでも、だれにでも」させていただけよう教育をしてまいりたいと考えています。</p>	